

探究科の年間行事予定（抜粋）

月	探究科の行事			その他の行事
	1年	2年	3年	
4	西高海峡ディスカバリー ※ 探究科オリエンテーション	「発展探究」ガイダンス ※ 研究テーマ、仮説および研究計画を立案	「人文社会科学探究」「自然科学探究」ガイダンス	入学式 土曜講座開講（2・3年）
5	「西高海峡ディスカバリー」報告会 基礎探究の「教科基礎」等を開講 ※ 国語、地理歴史、公民、数学、理科（物理、化学、生物）の7講座から3講座を選択して受講 ※ 英語（全2回）及び情報（全12回）を開講	出前講座「課題研究の進め方」 出前講座「データを科学的に扱う方法」 ※ 調査、観察、実験で得られたデータを分析する方法（データサイエンス）について講義	「国語探究」「化学探究」開講	
6		「アドバンスセミナー」開講 ※ 予備校の講師による課外授業（年間で10回程度）	ポスター展示 ※ 「旭陵祭」で課題研究の成果をまとめたポスターを展示	旭陵祭（文化祭） 旭陵文化講演会 進路講演会
7	リレー探究		「英語探究」「物理探究」「生物探究」開講	三校合同企画 ※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会
8	夏休みディスカバリープロジェクト 「アドバンスセミナー」開講 ※ 難関大学の入試に向け、より発展的な問題を演習するため、予備校の講師による課外を実施（年間で9回程度）	地域の企業や大学、博物館等からの支援を受けながら、課題研究を深める	全国各地で開催される課題研究発表会に参加 中学生対象課題研究発表会 ※ 「学校説明会」で課題研究の成果を中学生に披露するため、発表会を開催	九大オープンキャンパスツアー 東大見学会 わくわく探究教室（小学生対象） 大学セミナー
9	発展探究中間報告会 ※ 中間報告会を参観 「夏休みディスカバリープロジェクト」発表会	※ 「発展探究」の授業で取り組んだ課題研究の進捗状況を報告		体育大会 進路講演会 土曜講座（1年）
10			「地理歴史探究」「数学探究」開講	探究科体験学習
11	九州大学訪問 ※ 共創学部において、課題解決学習を体験	立命館アジア太平洋大学訪問 ※ 留学生との交流をとおして、異文化を体験		キャリアセミナー 出前講義
12	「JAXA」出前講座	シンガポール等海外研修		
1	発展探究校内発表会 ※ 校内発表会を参観	※ 「発展探究」の授業で取り組んだ課題研究の成果を発表		センター試験
2	他校の「課題研究発表会」を参観			探究科推薦入試特別課外（3年）
3	探究学習成果発表大会（山口県教育委員会等主催） ※ 発表大会を参観 山口県立下関西高等学校探究学習生徒研究発表会 ※ 「基礎探究」の成果を発表	※ 代表者による発表 ※ 「発展探究」の研究成果を発表		卒業証書授与式 学力検査 三校合同企画 ※ 下関西・小倉・東筑高等学校による合同学習会

は学校外で実施、は学校内で実施

山口県立下関西高等学校 探究科 Q & A

Q1

探究科を設置したのは、なぜですか。

A

将来、皆さんが生活する、変化の激しいこれからの社会を生き抜くためには、学んだ知識を活用しながら、自ら課題を発見し解決するとともに、その成果を伝える力が求められています。探究科では、こうした力を育むため、保健体育、情報及び芸術等の授業の一部を教科「探究」に替え、オリジナルのカリキュラムを編成しました。これにより、普段の授業に加え、学校外での活動や体験的な学びをとらして、課題解決力の向上を目指しています。こうして身に付けた課題解決力は、今年度からいよいよ始まる「大学入学共通テスト」や、そののちに課せられる大学の個別学力試験でも求められるようになります。皆さんの夢の実現に向け、こうした探究科での学びは、大学入試においても活かせるものとなっています。

Q2

「人文社会科学科」と「自然科学科」の違いを教えてください。

A

探究科では、2年次から、おもに国語や地理歴史、公民等の文系分野に重点を置いた「人文社会科学科」と、数学や理科等の理系分野に重点を置いた「自然科学科」に分かれて学習します。学科の選択は、生徒が希望する進路や適性を基に、生徒と保護者の希望により決定します。なお、学科の選択に当たっては、クラスの担任と、希望する進路を実現するためにはどのような教科や科目を学習したらよいかしっかりと相談する機会をつくっています。また、いずれの学科を選択した場合も、探究的な学習が充実していることや専門教科英語を学ぶことなどを特色としていることは同様です。

Q3

探究科を第一志願、普通科を第二志願とした場合、選択の可否判定において不利になることはありませんか。

A

探究科では、探究活動に加えて、難関大学・学部を目指すためにより発展的な学習に取り組んでいます。本校を受検しようと考えている中学生は、それぞれが希望する進路を基にして探究科、普通科を志望してもらいたいと考えていますが、難関大学・学部を目指し、探究科での学びに意欲的に取り組もうと考えている中学生の皆さんは、第一志願を探究科、第二志願を普通科として出願してほしいと思います。なお、探究科を第一志願として、それが不合格になった場合に、第二志願の普通科の選抜においても、山口県公立高等学校入学者選抜実施要領に沿って、公平・公正に選抜を行います。

Q4

探究科における英語の学習には、どのような特色がありますか。

A

これからの大学入試において求められる英語4技能（話す、書く、聞く、読む）の向上を目指した指導を積極的に行います。これに加え、英語を実践的に活用する力を身に付けさせるため、2年次に立命館アジア太平洋大学の留学生やシンガポール国立大学の学生と交流する機会をつくっています。



英語の活用

Q5

「アドバンスセミナー」とは、何ですか。

A

アドバンスセミナーは、探究科の1・2年次生を対象とした土曜日に開催する課外授業で、難関大学・学部の受験に向けた入試対策を行います。講座は、近年の大学入試改革を踏まえたものとするため、予備校からの講師を招へいするなどの取組を行っていることから、普段の授業とは一味違った講義を受けることができます。なお、1・2年次生とも例年10回程度開講しています。



アドバンスセミナー

Q6

探究科の校外研修は、どのような内容ですか。

A

探究科では、海外での校外研修（修学旅行）を実施しています。現地では、将来のグローバル人材の育成に向けて、現地の高校生や大学生等との交流をとおした語学研修や大学等での研修を行うなど、普段の学習では体験できない学びに取り組みます。なお、これまで赴いた研修先は、おもにシンガポールやマレーシアで、研修費用はおよそ16万円程度でした。

御質問や詳細に関するお問い合わせ先

※ 教頭または教育企画部に連絡してください。  
山口県立下関西高等学校 全日制 探究科（人文社会科学科・自然科学科）  
〒751-0826 山口県下関市後田町四丁目10番1号  
TEL 083-222-0892 FAX 083-222-0899

令和2年度

下関西高等学校 探究科



学びを楽しむ

探究科

人文社会科学科

国語や地理歴史、公民、英語など、文系の教科をより深く学ぶとともに、人文社会科学分野の探究活動に取り組みます。

文・国際・法・政治・経済・商などの学部を目指します。

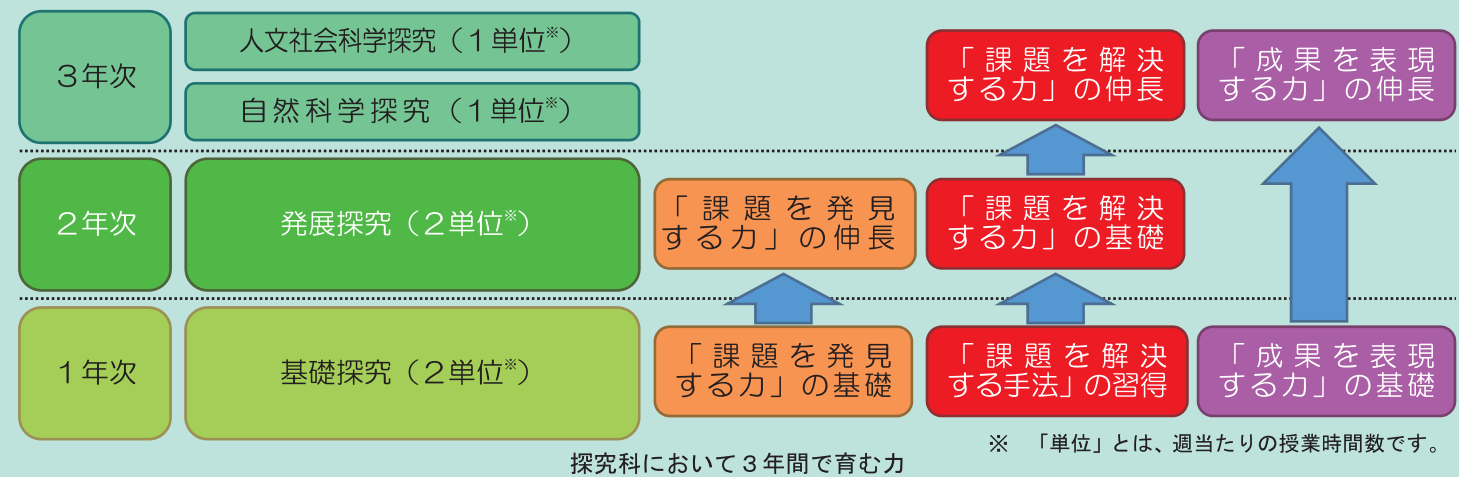
自然科学科

数学や理科など、理系の教科をより深く学ぶとともに、自然科学分野の探究活動に取り組みます。

理・工・農・医・歯・薬・保健などの学部を目指します。

## 探究科において育む力

探究科では、生徒が生涯にわたって「より人間らしく生き抜く」ことができるよう、様々な教科において主体的・対話的で深い学びが実現された授業を展開し、「課題を発見する力」「課題を解決する力」「成果を表現する力」を育みます。教科「探究」は、こうした力を育むための中心となる教科で、1年次に学習する基礎探究をはじめとする4つの科目で構成されています。次の図は、それぞれの科目において探究科の生徒に育む力をまとめたものです。



探究科では、こうした授業に加え、大学や博物館等を訪問し、様々な体験的な活動に取り組むことにより、課題解決力のより一層の伸長を目指します。また、将来の大学進学を見据え、予備校と連携して実施するアドバンスセミナー（土曜日の課外授業：年10回程度）を開催するなどにより、生徒一人ひとりの夢の実現をサポートします。

## 探究科1期生のおもな大学合格先と合格者数

令和2年3月に卒業した探究科の第1期生78名は、3年間にわたる探究活動を体験し、興味・関心に広がりが見られました。これにより、生徒は、将来活躍する姿を思い浮かべながら、様々な大学に進学することができました。例年、下関西高等学校では九州大学に進学を希望する生徒が多く見られましたが、探究科の1期生は、将来の夢を実現するために最適な大学を選択した結果、これまでもまして全国の難関大学をはじめ多彩な大学に合格することができました。下記に探究科の生徒が合格した大学の一部をまとめました。これからも探究科の1期生は活躍し続けます。



### おもな国立大学

東北大学（1） 東京大学（1） 東京工業大学（2） 横浜国立大学（2） 名古屋大学（1）  
 京都大学（1） 大阪大学（3） 神戸大学（3） 岡山大学（5） 広島大学（4）  
 山口大学（7） 九州大学（3） 九州工業大学（3） 熊本大学（2）  
 横浜国立大学（1） 山口東京理科大学（1）  
 ※ 山口大学7名のうち2名は医学部医学科に、山口東京理科大学は薬学部合格した生徒である。

### おもな私立大学

青山学院大学（1） 慶応大学（1） 中央大学（4） 東京理科大学（3） 法政大学（4）  
 明治大学（3） 立教大学（1） 早稲田大学（3） 同志社大学（7） 立命館大学（13）  
 福岡大学（16）

※ 大学名の後の（ ）内の数字は、令和2年3月に卒業した生徒の合格者数で、すべて現役である。

## 1年次

### 基礎探究

すべての生徒が、様々な教科の探究活動を体験することにより、「課題を発見する力」の基礎を身に付けます。また、将来取り組む、研究成果を発表する活動を踏まえ、機会を捉えては、多様な形態の発表を体験し、「成果を表現する力」の基礎を身に付けます。



英語による発表



JAXAによる宇宙を素材とした課題解決学習



生物(マイクロワールドへようこそ)

### 西高海峽ディスカバリー

下関市唐戸地区の史跡や施設を訪問し、社会や自然の事物や現象に触れながら、課題の発見と仮説の設定に取り組めます。



下関市立しもせき水族館「海響館」

### 夏休みディスカバリープロジェクト

いくつかのグループに分かれて下関市やその周辺地域の施設を訪問し、社会や自然の事物や現象に直接触れながら、課題解決学習に取り組めます。また、その成果をポスター発表します。



角島で白色の砂を採取し、顕微鏡で観察

## 2年次

### 発展探究



化学班



国語班



数学班

### 探究活動に向けた各種講座

発展探究で1年間かけて取り組む課題研究は、多くの生徒にとって初めて体験する活動です。そこで、「課題研究の進め方」などをテーマとした、大学の先生による出前講座を実施することにより、生徒は研究の見通しを具体的に立てることができます。



課題研究の進め方

### 研究成果を発表！

学校内で、9月に中間報告会を、1月に校内発表会を行います。さらに、3月には、「探究学習生徒研究発表会」を開催し、保護者、中学生及び地域の方々に研究成果を披露します。



発展探究校内発表会

## 3年次

### 人文社会科学探究・自然科学探究

2年次で取り組んだ「発展探究」の成果をまとめ、学校外で行われる発表会に備えます。また、これまで身に付けた課題解決力を基にして、各教科において、課題解決学習に取り組めます。



人文社会科学探究・自然科学探究の活動の様子

### 旭陵祭でポスター展示！

作成したポスターを旭陵祭(文化祭)で展示し、来場された皆様に成果を披露します。さらに、学校説明会などで中学生に研究成果を発表することにより、表現力の更なる向上を目指します。



旭陵祭

### 学校内外で発表！

「人文社会科学探究」や「自然科学探究」でまとめた研究成果を、全国各地で開催される課題研究発表会等で披露し、「成果を表現する力」を向上させます。全国各地の同世代の高校生と交流することにより、身に付けてきた思考力・判断力・表現力がより一層高まります。



SSH生徒研究発表会(兵庫県)



全国統計探究発表会(香川県)



学校説明会でポスター発表

## 海外研修

グローバルに活躍する人材を育成するため、探究科では、2年次に海外研修を実施します。平成31年度はシンガポールを訪問し、シンガポール国立大学の学生に課題研究の成果を英語で説明しました。また、シンガポールの都市計画を学んだり、食生活を体験したりしました。こうした経験を通して、英語以外にも様々な言語が使用されている多民族国家の日常生活を見ることにより、グローバル社会を肌で感じる良い機会となりました。



マライオン公園

シティギャラリー

マリーナバラッジ

食生活に触れる



大学生に英語を用いて発展探究の研究成果を披露



大学生と交流



英語を用いて発表

### 平成31年度の旅程

- 1日目 日本を出国  
シンガポールに入国  
マライオン公園  
シティギャラリー  
マリーナバラッジ
- 2日目 ニューウォータービザセンター  
シンガポール国立大学等の学生と交流  
(フィールドワークを含む)
- 3日目 企業見学  
グローバルリーダーシップ  
シンガポールを出国  
日本に帰国

## 大学訪問

### 1年次

#### 九州大学



水素エネルギーの活用について学ぶ(工学部)

SDGsの17の目標を踏まえた、TBL活動を体験(共創学部)

### 2年次

#### 立命館アジア太平洋大学



留学生にインタビュー

英語でポスターを作成

グループごとに英語でポスター発表